

論点整理（全体概要）

I 治水・防災上の課題

（1）氾濫防止「流す・止める」

- ① 財政制約などによる治水施設の整備の遅れ
- ② ダム計画の見直しによる河川整備の遅れ
- ③ 下流先行の原則による中上流部・支川等の整備の遅れ、整備目標の差
- ④ 内水排除施設の放流制限による浸水の助長
- ⑤ 超過洪水時の洪水調整施設の運用
- ⑥ 局所的集中豪雨による浸水の頻発化、下水道(雨水)計画の見直し
- ⑦ 流木等による被害拡大
- ⑧ 利水施設などが要因となる浸水被害、または被害の拡大
- ⑨ 堤外民地の影響による整備の遅れ
- ⑩ 中小河川・水路等の維持管理
- ⑪ 河川愛護活動など地域による水防活動、維持管理

（2）保水・遊水「貯める」

- ① 都市化などによる流量増、森林や水田の保水力の低下

（3）減災「備える」

- ① 水害リスクの高い箇所での開発、既存市街地での土地利用・建築規制
- ② 避難勧告・避難指示の判断
- ③ 緊急時の対応
- ④ 防災意識の低下、コミュニティの繋がりの希薄化
- ⑤ 災害弱者への対応の遅れ
- ⑥ 災害時の緊急輸送路としての河川の活用、防災拠点の整備

（4）治水の考え方

- ① 流域対策の位置づけ

II 利水上の課題

（1）水量の確保

- ① 水不足、河川の瀬切れ、地下水位の低下

（2）利水施設の維持管理、防災対策

- ② 出水による取水施設の被害
- ③ 施設の老朽化・担い手の不足

(3) 新たな水利用

- ① 地域用水の確保
- ② 小水力発電の普及

Ⅲ 水質上の課題

(1) 水質・水環境

- ① 出水等による濁水
- ② 営農等に伴う水質悪化
- ③ 都市化等に伴う水質悪化、下水道整備の遅れ
- ④ 水辺の利用に伴う水質悪化
- ⑤ 閉鎖水域における水質悪化の顕在化
- ⑥ ヘドロ、藻類などによる悪臭
- ⑦ 藻類の異常繁茂

(2) 水源地・上流部での水質

- ① 水源地・上流部での水質汚染リスク

Ⅳ 環境（自然環境・都市環境・河川利用）上の課題

(1) 河川生態系

- ① 外来種の侵入
- ② 生物の生息・生育環境の劣化・減少

(2) 河川環境の悪化による社会的影響

- ① 河道内樹木・流木による被害
- ② 不法投棄、ごみ漂着

(3) 人と川とのかかわり

- ① 維持管理、環境保全活動
- ② 親水空間の利用と安全
- ③ 水辺とまちとの共存
- ④ 利用者のマナー
- ⑤ 不法占用
- ⑥ 水上交通の安全

Ⅴ その他（流域のガバナンスなど）

- ① 国と地方の役割、府縣市町村の関係